

平成21年11月の結果 (二人以上の世帯)

二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 284,740 円
 前年同月比 実質 2.2%の増加 前月比(季節調整値) 実質 0.1%の増加
 名目 0.0%

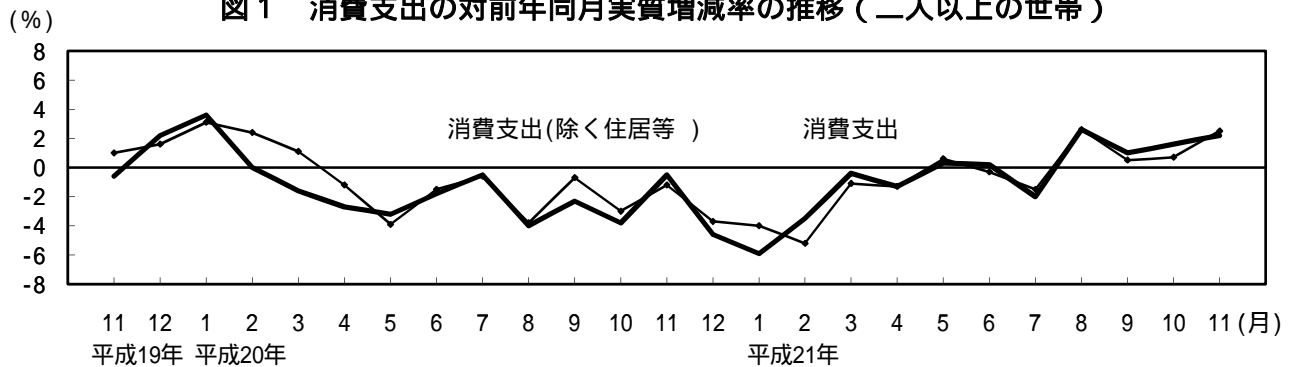
消費支出(除く住居等)は、
 前年同月比 実質 2.5%の増加 前月比(季節調整値) 実質 1.8%の増加

うち勤労者世帯の実収入は、
 前年同月比 実質 0.3%の減少

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

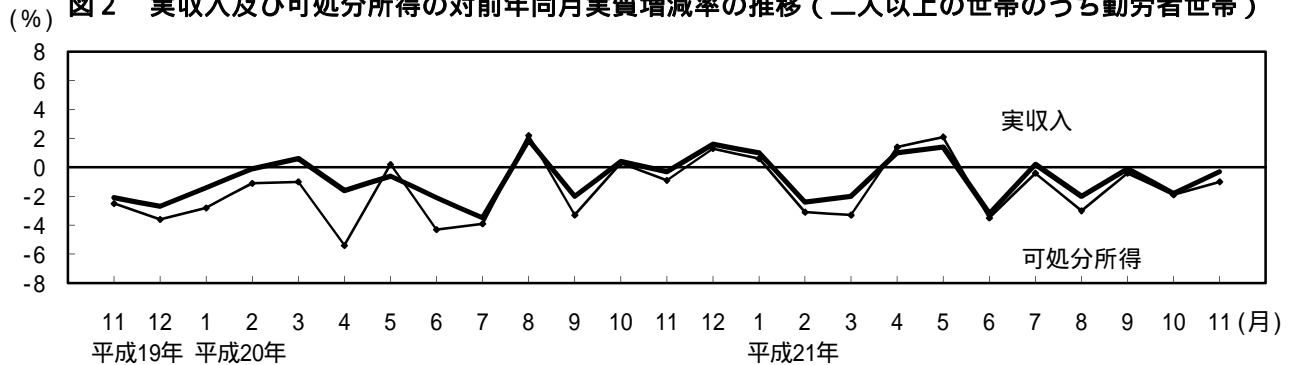
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成20年		平成21年										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
消費支出	-0.5	-4.6	-5.9	-3.5	-0.4	-1.3	0.3	0.2	-2.0	2.6	1.0	1.6	2.2
消費支出(除く住居等)	-1.2	-3.7	-4.0	-5.2	-1.1	-1.3	0.6	-0.3	-1.5	2.6	0.5	0.7	2.5

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成20年		平成21年										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
実収入	-0.3	1.6	1.0	-2.4	-2.0	1.0	1.4	-3.2	0.2	-2.0	-0.1	-1.8	-0.3
可処分所得	-0.9	1.3	0.6	-3.1	-3.3	1.4	2.1	-3.5	-0.4	-3.0	-0.4	-1.9	-1.0
消費支出	1.2	-4.1	-5.7	-1.0	0.7	0.4	1.8	-0.9	-1.6	1.2	0.6	0.6	0.1
平均消費性向	1.8	-2.5	-5.8	1.6	3.7	-1.0	-0.3	1.4	-0.9	3.5	0.8	2.0	1.0

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成21年11月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	284,740	0.0	2.2	2.2		4 か月連続の実質増加
食 料	66,446	-3.0	-0.9	-0.22	<減 少> 外食, 穀類など	3 か月ぶりの実質減少
住 居	17,932	5.5	5.9	0.36	<増 加> 設備修繕・維持, 家賃地代	3 か月ぶりの実質増加
光 熱 ・ 水 道	19,251	-5.2	1.8	0.13	<増 加> 上下水道料など	2 か月連続の実質増加
家具・家事用品	10,610	4.7	9.3	0.33	<増 加> 家庭用耐久財, 室内装備・装飾品など	2 か月連続の実質増加
被服及び履物	13,698	-5.8	-4.3	-0.22	<減 少> 洋服, シャツ・セーター類など	12か月連続の実質減少
保 健 医 療	14,373	6.1	6.2	0.30	<増 加> 保健医療サービス, 医薬品	4 か月連続の実質増加
交 通 ・ 通 信	36,815	-3.0	-1.4	-0.18	<減 少> 交通, 自動車等関係費	6 か月ぶりの実質減少
教 育	10,472	10.2	9.3	0.31	<増 加> 授業料等, 補習教育など	3 か月ぶりの実質増加
教 養 娛 楽	31,387	3.6	6.9	0.74	<増 加> 教養娯楽用耐久財, 教養娯楽サービス	5 か月連続の実質増加
その他の消費支出	63,756	1.2	(3.5)	(0.77)	<増 加> 諸雑費	2 か月ぶりの増加

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

注2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 増加項目 >

実質寄与度

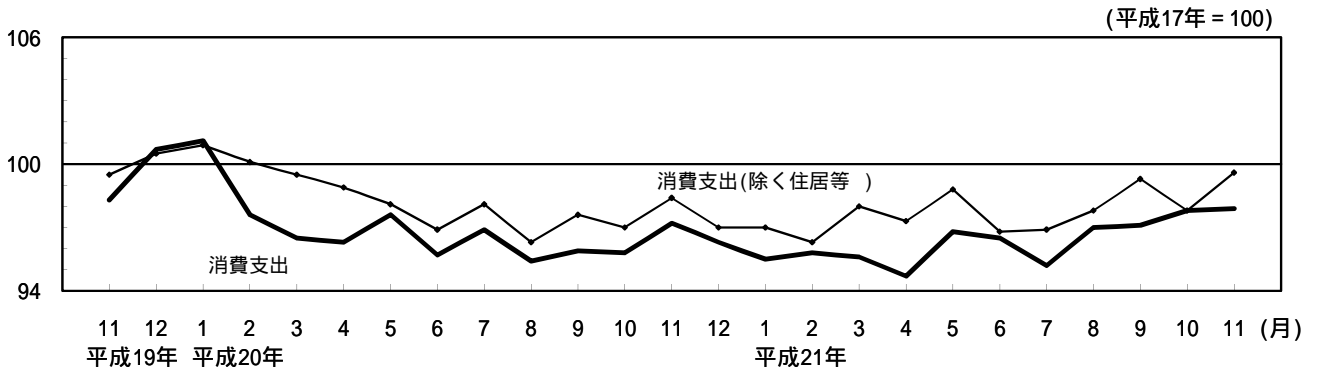
教養娯楽用耐久財	[1.12]	テレビ, パーソナルコンピュータ
諸雑費	[0.99]	婚礼関係費, 非貯蓄型保険料
通信	[0.67]	携帯電話通信料, 固定電話通信料
保健医療サービス	[0.26]	歯科診療代, 医科診療代
家庭用耐久財	[0.23]	電気冷蔵庫, 応接セット
授業料等	[0.21]	私立大学, 専修学校
設備修繕・維持	[0.20]	給排水関係工事費, 外壁・塀等工事費
上下水道料	[0.16]		

< 減少項目 >

交通	[-0.46]	鉄道運賃, 鉄道通勤定期代
自動車等関係費	[-0.40]	ガソリン, 自動車購入
外食	[-0.29]	洋食, 和食
洋服	[-0.17]	背広服, 婦人用コート

注 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成20年		平成21年										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
消費支出	97.2	96.3	95.5	95.8	95.6	94.7	96.8	96.5	95.2	97.0	97.1	97.8	97.9
対前月変化率(%)	1.5	-0.9	-0.8	0.3	-0.2	-0.9	2.2	-0.3	-1.3	1.9	0.1	0.7	0.1
消費支出(除く住居等)	98.4	97.0	97.0	96.3	98.0	97.3	98.8	96.8	96.9	97.8	99.3	97.8	99.6
対前月変化率(%)	1.4	-1.4	0.0	-0.7	1.8	-0.7	1.5	-2.0	0.1	0.9	1.5	-1.5	1.8

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成21年11月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項目	金額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備考
		名目	実質		
実収入	428,219	-2.5	-0.3	-0.3	4か月連続の実質減少
世帯主収入	357,786	-2.7	-0.5	-0.47	2か月連続の実質減少
定期収入	351,643	-3.3	-1.1	-0.94	2か月連続の実質減少
配偶者の収入	50,686	1.9	4.2	0.48	4か月連続の実質増加
うち女性	50,189	2.1	4.4	0.49	4か月連続の実質増加
他の世帯員収入	8,021	-11.6	-9.6	-0.20	10か月連続の実質減少
非消費支出	73,465	1.0	-	-	3か月ぶりの増加
可処分所得	354,753	-3.2	-1.0	-	6か月連続の実質減少
消費支出	303,564	-2.1	0.1	-	4か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	85.6	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、73.2%で、前月に比べ、0.8ポイントの上昇となった。
		84.6	1.0		